

第 34 回 修習技術者支援セミナー 報告

1. はじめに

平成 30 年 12 月 1 日（土）に，日本技術士会四国本部徳島例会に合わせて第 34 回修習技術者支援セミナーが行われた。

以下，その報告を行う。

2. 第 34 回修習技術者支援セミナー

(1) 参加者数

今回の修習技術者支援セミナーは，四国本部徳島例会 CPD セミナー・「公開講座」の一環として開催されたものであり，土曜日の午前 9:30 から 10:00 までの 30 分で実施した。

参加者は，修習技術者や技術士など合わせて 31 名（技術士 23 名，修習技術者 8 名，一般 0 名）であった。修習技術者はいずれも非会員で，本部役員や委員の呼びかけにより参加したものである。本部事務局から直接電子メールによる連絡が届く修習技術者会員を増やす必要があると感じた。

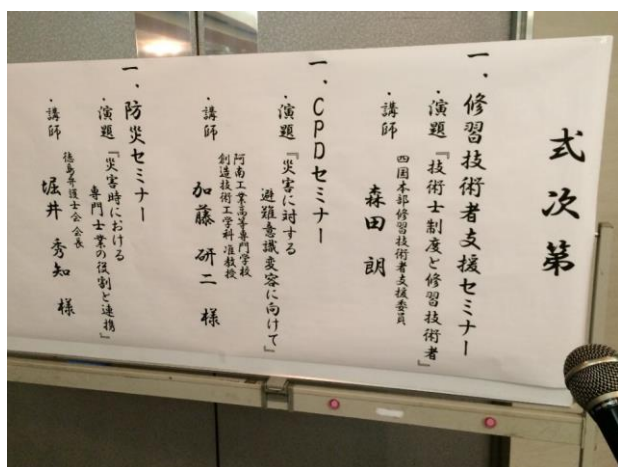


写真 1 徳島例会 2 日目の式次第

(2) 修習技術者支援セミナー

修習技術者支援委員の森田 朗が「技術士制度と修習技術者」と題し，技術士制度の変遷や近年の技術士試験合格状況，来年から変更される技術士試験の内容などについて

てわかりやすく説明した。



写真 2 森田委員の講義状況



写真 3 セミナーの様子

(3) 修習セミナー総評

今回の修習セミナーは，徳島例会に合わせて実施したことから，30 分という短時間のセミナーであった。しかし，来年変更される筆記試験制度についての内容説明は新鮮だったことから，参加した修習技術者からは「参加して良かった。」との評価が得られた。(*1)

*1：修習技術者数名からの直接聞き取りによる。

修習技術者支援委員

大村 史朗，金澤 隆，森田 朗